

MEIBI NEWS

010

2017.12

1 ニュース

社内の取り組みが、地域へ広がっています!

「こどもミュージアムトラック」が交通安全週間のパレードに参加しました。



新しく3台のミュージアムトラックが納車されました。



トラックを見た地域の方から「いいね!」「かわいいね」といった感想を聞くことができました。翌日の中日新聞(9月23日付)では、今回の取り組みが紹介されました。



小牧警察署から表彰される予定です!

来年1月に小牧警察署から感謝状を表彰されることになり、贈呈式に参加させていただきます。名備運輸の安全への取り組みが、地域の方の役に立っているようです。



来年も地域の交通安全を盛り上げていきます!

メイビでは、昨年から「こどもミュージアムプロジェクト」に取り組んできました。この取り組みは、大阪の株式会社宮田運輸から始まったものです。子供たちの絵をトラックにラッピングすることで、ドライバーや見る人に心の余裕が生まれ、事故防止効果があると期待されています。メイビではこれまで、社内のドライバーの子供が描いた絵をラッピングしていましたが、今回は小牧市立村中小学校の1~2年生と協力し、新しいこどもミュージアムトラックを制作しました。完成したトラックは、小牧市と小牧署の秋の全国交通安全運動のパレードに参加し、交通安全週間を盛り上げました。

じつは今回のデザインから、「Be a driver ~ドライバーが子供たちの憧れになる」と言葉をいれました。これには、「自分の人生のハンドルは自分で握る」「ドライバーという職に誇りを持つ」という想いを込めています。自社をはじめ、周りのドライバーとこの想いをもっと共有できれば、痛ましい事故を無くせるはずです。メイビでは、来年も引き続き安全への取り組みに力をいれていきます。

ドライバー小垣 高廣 インタビュー!

今回からこどもミュージアムトラックを運転する小垣に、正直な思いを聞きました。

Q.実際にトラックに乗ってみて感想は?

最初は恥ずかしかったですが、出入り先で「いいね!」と言われると気持ちが良いです。小学校の近くを運転する時、子供たちがトラックを指差してくれるんです。とても嬉しく感じますね。

Q.運転している時、周りのドライバーの反応は変わりましたか?

私はゆっくり走る方なので、これまでは正直あおられることがありました。以前より、あおられることが減ったような気がします。この活動は良いと思います。



2 ニュース

新たな気持ちで2018年スタート! 本社のリフォームを行っています。

玄関周りも
これから変身しま〜す



本社1階の工事の様子です。これからこの1階が大変身する予定です。

8月から12月中旬にかけて、本社のリフォームを行っています。これまで以上に、本社へ来ると「よし!がんばろう!」と気持ちよく働ける場になる予定です。まるで都心のオフィスのようになるとか…!?これからメイビを新しく知る人も、「ここで働きたい!」と思ってしまうかもしれません。完成したリフォームは、次号の「MEIBI NEWS」でご紹介します。



メイビで飼っているうさぎ達も、リフォームの間は仮住まい中です。

3 スタッフ紹介

定年退職を迎えましたが、 名備に再就職してがんばっています!

メイビでは28年間勤めています。今年8月に定年退職を迎えましたが、再びメイビに再就職しました。前職は建築関係の仕事でしたが、胃潰瘍で辞めたことをきっかけにここで働き始めました。スタッフ同士の仲が良いので働きやすいと感じています。定年後、週末は奥さんと名城をめぐる旅行へ行ったり、新しく150ccのバイクを買って乗りまわしています。趣味は「しの笛」で、社内のイベントで披露したことがあります。リクエストがあれば、披露しますよ!



Vol.11
大栗 伸幸
nobuyuki oguri

4 ニュース

婚約おめでとう!

スタッフの本田 英祐と山田 彩夢が婚約しました。今年のメイビはスタッフの入籍や出産のおめでたい話題が続きました。末永くお幸せに!



本田



山田

来年2月には子供が生まれる予定です。子育てをがんばりたいと思っています!

今年も早いもので、1年の締めくくりの時期を迎えました。

「2017年はどんな年だった?」と聞かれれば、やはり良き1年であったと即答できます。

業務はもとより、社内外のイベント、こどもミュージアムプロジェクトで子供たちの可愛い絵をラッピングしたトラックを増やしたことや、スタッフの入籍や出産が相次いだことなど、心がほっこりとあつたまるような出来事が社内にも多くて良かったなあ…というのが今の心境です。

思わず笑顔になるようなニュースがある場所には、良いことが集まる。

プライベートが充実し、心にゆとりを持って、意欲的にドライバーがトラックを走らせることが出来る状態であるというのは、社としても安心して仕事が任せられるという良いスパイラルを生みます。このスパイラルを、より大きく広げていけるように、経営陣として一層の努力をしていかねばと鞭の紐を引き締める思いであります。

「Be a driver〜ドライバーが子供たちの憧れになる」

生き生きと働く姿が我が子の憧れになり、仲間の憧れになり、社会の憧れになる。

「ドライバーってすごい!」「働く大人はかっこいい!」ということを名備運輸から発信していけるようになりたい。

このワクワクするような波動の連鎖のスタートを確信し、2018年に繋げ精進して参りたい所存であります。

どうぞ、2018年度も変わらぬご厚情を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
丸川 靖彦

